

普及現地情報



発信年月日:令和7年(2025年)10月21日
所 属 名:高島農産普及課
番 号:H25022
発 信 者 名:小嶋、大角

麦の栽培研修会を開催しました

9月26日と10月14日に、管内の令和8年産麦生産者を対象とした麦の栽培管理に関する研修会を高島地域農業センターやJAレーク滋賀等と連携して開催しました。2日間で生産者15名、関係機関18名の計33名の出席がありました。

近年、管内では麦の作付けが増えており、令和7年産では六条大麦「ファイバースノウ」が143ha、小麦「びわほなみ」が78ha栽培されました。米価高騰もあり一部生産者では麦の作付け意欲が低下しているものの、実需者からは麦の安定供給が求められており、R8年産麦の播種前に収量および品質の向上に向けた研修会を開催しました。

研修会では、JA全農しがら麦の情勢について、JAレーク滋賀から令和7年産の収量や品質についての説明がありました。その後、当課からは排水対策や赤かび病防除、適期収穫などを中心に麦の栽培管理について説明を行いました。

出席した生産者からは「令和7年産で最も収量の多かった生産者の栽培方法を教えてほしい」や、「ほ場内での熟期のばらつきへの対策はどうすれば良いか」など、収量向上や高品質な麦の収穫に向け意欲ある質問がありました。

当課では、引き続き関係機関と連携し、麦の収量と品質の向上に向けて支援していきます。



図 研修会の様子